

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

1

<月の和名>

	ことば	よみ
1月	睦月	むつき
2月	如月	きさらぎ
3月	弥生	やよい
4月	卯月	うづき
5月	皐月	さつき
6月	水無月	みなつ(づ)き
7月	文月	ふみつき、ふつき
8月	葉月	はつ(づ)き
9月	長月	ながつ(づ)き
10月	神無月	かんなづき
11月	霜月	しもつき
12月	師走	しわす

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

2

<二十四節気>

太陽の動きを元に一年を二十四等分して、季節の節目を表す言葉がつけられました。これが「二十四節気」です。

①春

	ことば	よみ
1	立春	りっしゅん
2	雨水	うすい
3	啓蟄	けいちつ
4	春分	しゅんぶん
5	清明	せいめい
6	穀雨	こくう

②夏

	ことば	よみ
1	立夏	りっか
2	小満	しょうまん
3	芒種	ぼうしゅ
4	夏至	げし
5	小暑	しょうしょ
6	大暑	たいしょ

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

3

③秋

	ことば	よみ
1	立秋	りっしゅう
2	処暑	しょしょ
3	白露	はくろ
4	秋分	しゅうぶん
5	寒露	かんろ
6	霜降	そうこう

④冬

	ことば	よみ
1	立冬	りっとう
2	小雪	しょうせつ
3	大雪	たいせつ
4	冬至	とうじ
5	小寒	しょうかん
6	大寒	だいかん

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

4

<雑節>

二十四節気は、もともと中国でつくられたもので、日本の季節にぴったりと当てはまりませんでした。そこで日本で考えられたのが「雑節」です。

	ことば	よみ
1	社日	しゃにち
2	節分	せつぶん
3	彼岸	ひがん
4	土用	どよう
5	八十八夜	はちじゅうはちや
6	入梅	にゅうばい
7	半夏生	はんげしょう
8	二百十日	にひゃくとおか
9	二百二十日	にひゃくはつか

<五節句>

	ことば	よみ
1	人日	じんじつ
2	上巳	じょうし
3	端午	たんご
4	七夕	たなばた
5	重陽	ちょうよう

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

5

<十二支>

	ことば	よみ
1	子	ね
2	丑	うし
3	寅	とら
4	卯	う
5	辰	たつ
6	巳	み
7	午	うま
8	未	ひつじ
9	申	さる
10	酉	とり
11	戌	いぬ
12	亥	い

読めるようになろう

こよみことば

こたえ

6

<年中行事>

日本における年中行事は、四季や農作業にかかわる事柄が多いです。中には長い間の宮廷貴族や武士の生活が、人々の暮らしに取り入れられ出来上がったものもあります。

	ことば	読みを書いてみよう
1	十五夜	じゅうごや
2	雛祭り	ひなまつり
3	七五三	しちごさん
4	小正月	こしょうがつ
5	初午	はつうま
6	恵方参り	えほうまいり
7	針供養	はりくよう
8	繭玉	まゆだま
9	十三夜	じゅうさんや
10	門松	かどまつ
11	旧正月	きゅうしょうがつ
12	お盆	おぼん
13	注連縄	しめなわ
14	七草	ななくさ
15	鏡開き	かがみびらき
16	紙垂	しで